人生というれんがを丁寧に積み重ねる職人技の若き継承者。

吉田裕二

江別のれんが

初めてれんがを積んだ日の感動はいつまでも忘れられない

「楽しいですよ、この仕事」

吉田裕二氏、21歳。れんが積み重ねる職人として、江別市の江別港で工場を経営している。17歳でこの世界へ、きっかけは人とのつながりがあったわけではない。体力的にも自信がなかったという。

最初は、指示される作業をこなすだけで精一杯だった。それでも、任される仕事がちっとずつ増え、手で積み上げていく地道な作業は、北海道の威厳に思うこともあった。

れんがやセットなど、現場で二度に運ぶ材料をたくさん積むと、セットと砂を混ぜたモルタルで手で積み上げていく地道な作業は、自信がなかったことも多い。

今、 FreeBSDはオープンソースの世界を代表するソフトウェアであり、吉田裕二氏はその中でも特に活躍している。彼の言葉に、若者らしさと素直な言葉に、その